

第54回熊本県教員蹴友会会長旗争奪 KFA 熊本県中学校 U-14 サッカー選手権大会
競技規則および申し合わせ事項についての共通理解

2025/11/08(土)

(一社)熊本県サッカー協会3種委員会 審判部

1. 日本サッカー協会制定の「2024/2025 サッカー競技規則」および本大会要項を適用する。

【選手の用具】

2. 本競技会に登録した正・副の明確に色の異なる2組のユニフォーム（袖のついたシャツ、ショーツ及びソックス）を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。主たる色が同じであれば、メーカーやロゴ、局所部のライン等が異なってもかまわない。ただし、合同チームで、用具の準備が難しいチームは、以下のように対応すること。

- | |
|---|
| <p>(1) 本競技会に登録した1色以上のユニフォーム(シャツ, ショーツ及びソックス)を試合会場に持参し、着用しなければならない。(2色以上の持参が好ましい。)</p> <p>(2) ユニフォームのデザイン, ロゴ等が異なっても, 本競技会主催者が認める場合, 主たる色が同系色であれば着用することができる。(ビブス等も可。)</p> <p>(3) ゴールキーパーのユニフォームは, ショーツ, ソックスはフィールドプレーヤーと同系色でも良い。</p> <p>(4) 主審は, 対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは, 両チームの立ち会いのもとに, その試合においていずれのチームがビブス等を着用することを決定する。</p> <p>(5) アンダーシャツ・アンダーショーツ・タイツの色は問わない。チーム内で同色のものを着用する。ただし、相手チームのユニフォームと色が判別しづらい場合は着用できない。</p> |
|---|

3. 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
4. ユニフォームは、1～99までの番号を準備すること。選手の背番号は、大会を通じて選手固有のものとする。ショーツに番号が付いている場合は、シャツと同じ番号とする。
5. フィールドプレーヤーがゴールキーパーを務める場合は、フィールドプレーヤーのときと同じ番号のゴールキーパーユニフォームで出場すること。PKのときも同様である。ただし、負傷によりフィールドプレーヤーがゴールキーパーを務める場合は、自チームのキーパーシャツを借りてプレーすることを認める。
6. ユニフォームの番号を貼り付ける場合、布地・番号は元の色と同色とすること。(必ず縫い付けること)

【審判員】

7. 準々決勝までは、帯同審判員で行う。(各チームで責任を持って事前に手配すること。)
8. 各チーム2名の帯同審判員(有資格者)は、試合当日に会場にて審判証(電子媒体可)を提示すること。
9. 1～3回戦までは、中学生の4級審判員が副審を務めてもよい。(ただし、できる限り、高校生以上のユース審判もしくは大人の審判員を帯同すること。)中学生も、審判服を着用することが望ましい。中学生に限り、審判着が用意できない場合はユニフォームと区別がつく服装での審判を認める。
10. 4回戦以降において、各チーム2名の帯同審判員うち1名は、3級以上の審判員とする。

【試合時間】

11. 大会のタイムスケジュールを厳守し、試合開始5分前に本部前に集まること。
12. 延長戦前は3分間、PK戦前は1分間のインターバルをとる。延長戦のハーフタイムのインターバルでは、1分間の水分補給時間を取ってもよい。

【その他】

13. 競技中に交代要員がウォーミングアップを行う場合は、ベンチの後方または横とし、競技者と異色の服装(ビブス等)で、ボールを使用せずに行う。ウォーミングアップをしない交代要員は、着席する。
14. 審判員や他チームの批判・中傷をしたり、インターネット上に書き込んだりしないように、自チームの選手・応援者に周知する。
15. 各チームのキャプテンは、必ずキャプテンマーク(別紙参照)をつけること。交代する場合は、フィールド上の選手に受け渡す。
16. 交代要員がフィールドプレイヤーのみの場合、どの選手がゴールキーパーの交代要員になるかを事前に確認する。